

＝ 令和3年度 年度始め挨拶 ＝



代表取締役社長 戸沼 淳

皆さんのおかげで、令和2年度も無事に終えることが出来ました。あらためて感謝申し上げます。昨年以来続いている新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、一年を通じて感染拡大防止に努め、現場運営や会社での業務に尽力いただきましたこと重ねて感謝申し上げます。ワクチン開発や検査体制が進み、少しでも早く以前の日常が戻ってくることを願っています。

年初の挨拶でも触れましたが、土木の原点は自然をねじ伏せるのではなく、自然と折り合っていくことにあります。今、現場管理では感染リスクと労働安全の両方のリスク低減が求められていますが、感染リスクを気にするあまり、現場を見る目やコミュニケーションが不足すると労働安全のリスクが高まります。妥協ではなく、バランス感覚を持ったリスク管理の折合い点を見つけていただきたいと思えます。

国内での公共工事を見ますと、昨年度で「防災・減災、国土強靱化のための3ヵ年緊急対策」は終了しましたが、これに続く5ヵ年の加速化計画が閣議決定され、激甚化する風水害や大規模地震に対する予算措置が取られているところです。国内外の経済が停滞する中でも災害は容赦なく襲ってきます。建設業は地域住民の命を守るというエッセンシャルワーカーの役割を担っています。近年担い手不足の面から、省力化、機械化に取り組んできたことが、コロナ禍の中でも有効に働くものと期待しています。

さて、当社の昨年度を振り返ってみますと、坂尻さんが函館開発建設部より優良工事等表彰（部長表彰）、富吉さんが胆振総合振興局より優秀技術者として表彰されました。当社の技術力の高さが、評価されたものとして大変誇りに思っています。今回表彰されなかった現場の職員やNF現場の職員も技術と意欲は負けないものを持っています。巡り合わせによっては、誰が表彰されてもおかしくない技術集団だと自負しています。

安全面に関しましては、交通災害を含む2件の労働災害がありました。リスクをゼロにすることは非常に困難ですが、事故が起こった時、安全装置が働き、少しでも被害が小さくなるよう知恵を絞っていくしかないと思えます。

経営方針の中でふれている「企業は社会の公器」という言葉は、経営の神様、松下幸之助さんの言葉です。「企業は、社会が求める仕事を担い、次の時代に相応しい社会そのものをつくっていく役割があり、そのためにはトップのみならず、あらゆる職階において、本来の「経営」が機能しなければならない」と話されています。当社では、各人が高い「人間力」を身に付けることを目指しています。これは、





安全と衛生

戸沼岩崎建設株式会社 発行
令和3年4月15日
<http://www.tonuma.com/>
第245号



「仕事や業務を成し遂げた自信」「他者の考えを認める寛容さ」といった成功体験だけでなく失敗したことからも得られると思えます。先の見えない社会情勢ですが、いろいろな経験を前向きにとらえ、様々な困難を糧として高い人間力を持った集団に成長していきたいと思っています。（令和3年4月1日 朝礼）

胆振総合振興局 令和2年優秀技術者等感謝状 贈呈式

平成30年度高丘地区Kその2災害関連緊急治山工事ほか1工事の現場代理人を務めた当社の富吉正人土木係長は、3月25日（木）、令和2年優秀技術者等感謝状贈呈式で胆振総合振興局の花岡祐志局長から感謝状を贈呈されました。この表彰は、公共工事の品質確保と技術者の資質向上を目的に、令和2年1月から12月までに完成した胆振総合振興局産業振興部発注の農業土木、森林土木、水産土木の工事で優秀と認められ技術者7名が受賞しました。



写真提供：北海道通信社



写真提供：北海道通信社

ノンフレーム工事 安全教育

4月1日（木）、函館建設業協会3階会議室を会場に行われた興伸工業の送り出し教育に当社職員も参加して、木村常務を講師にノンフレーム工事をテーマに学習会を開催しました。作業手順書を読み合わせ、現場から提出されたヒヤハットから始業前点検等の重要性をあらためて確認しました。



新入職員のご紹介 高崎 海耀 くん



高崎海耀くんは令和3年3月、函館工業高校環境土木科を卒業し入社しました。

在学中は選挙管理委員を務め、ものづくり愛好会にも所属し測量部門で優良賞を受賞しました。趣味がウェイクボードやバスケットボールとアクティブです。先輩職員を目標に発注者からアテにされる技術者を目指し頑張ります。

函館市に寄付

3月24日（水）、戸沼社長と鶴谷営業課長が函館市役所を訪ね、新型コロナウイルス感染症対策費として、工藤寿樹市長に200万円を寄付しました。

工藤市長は「今回のご寄付は市の公衆衛生の確保と向上に大きく寄与します。有効に活用させていただきます」と謝意を述べられ、工藤市長から感謝状をいただきました。

「地域住民の皆さんが、少しでも以前の生活に戻れるよう、感染症対策に役立てて欲しい」と戸沼社長は話しています。



写真提供：北海道建設新聞社

函館総合建設高等職業訓練校 修了式



写真提供：函館建築工業協同組合

3月19日（金）、函館建築工業協同組合の会議室に於いて令和2年度の函館総合建設高等職業訓練校の修了式が行われました。当社の杉本龍暉くんは修了証書と技能照査合格書の他、北海道職業能力開発協会会長賞を受賞しました。

杉本くんは修了生を代表して「訓練校での学びを糧に、技術・技能の研鑽に努め、働くことを通して学び、その学びの成果を仕事の中で実践して参ります」とお礼の言葉を述べました。

地域貢献

〈 北斗市戸切地陣屋跡 清掃ボランティア 〉

4月8日（木）、興伸工業と合同で北斗市の史跡松前藩戸切地陣屋跡の駐車場及び周辺のゴミ収集、路面及び側溝清掃等のボランティア活動を行いました。



〈 函館工業高校 野球部グラウンド整備 〉

4月13日（火）、興伸工業と合同で毎春恒例の函館工業高校野球部グラウンドの整備ボランティア活動を行いました。参加者の中には函工OBも多く、母校への思いも込めて取り組みました。

